

2026年3月31日

イーレックス株式会社

(訂正)「イーレックス、太陽光併設型蓄電池の第1号案件に投資決定」の一部訂正について

2026年3月31日に公表いたしました「イーレックス、太陽光併設型蓄電池の第1号案件に投資決定」において、記載内容の一部に誤りがありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

訂正の理由・内容

「イーレックス、太陽光併設型蓄電池の第1号案件に投資決定」の提出後に、表示内容に誤りがあることが判明したため、訂正を行うものであります。

つきましては、次頁の赤丸で示した箇所を訂正いたします。

【訂正前】 定格容量 8,1467kWh

【訂正後】 蓄電池容量 8,146kWh

以上

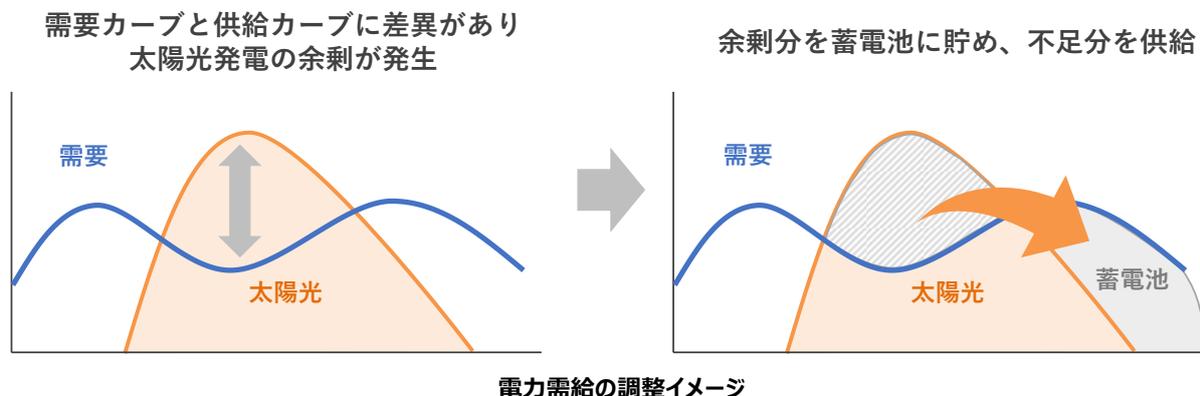
イーレックス、太陽光併設型蓄電池の第 1 号案件に投資決定

イーレックス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：本名 均、以下、「当社」）は、再生可能エネルギー（以下、「再エネ」）の導入拡大と電力需給の安定化に資するアグリゲーション事業の一環として、再エネ併設型蓄電池への新規投資（以下、「本プロジェクト」）を決定しましたのでお知らせいたします。2027 年上期の運転開始を予定しております。

なお、本プロジェクトは、当社における再エネ併設型蓄電池への投資第 1 号案件となります。

1. 本プロジェクトの背景・目的

日本では、2025 年 2 月に第 7 次エネルギー基本計画が閣議決定されました。本計画では、2024 年度（速報値）の発電電力量 8,538 億 kWh、再エネ比率 26.5%に対し、2040 年度には発電電力量が 11,000～12,000 億 kWh、再エネ比率も 40～50%程度に高まる見通しが示されました。今後、太陽光や風力等の再エネ電源が主力化する中において、安定した電力供給には、電力の需給バランスの調整が重要です。また、大口需要家を中心に再エネ電源の調達ニーズが高まっています。このような背景から、アグリゲーション事業は今後不可欠なものとなり、市場が拡大すると想定されます。



2025 年 6 月 9 日に「[当社アグリゲート事業の戦略について](#)」にて公表したとおり、当社は、系統用/再エネ併設型蓄電池や再エネ電源開発、自社所有の再エネ活用支援等を通じて、アグリゲーション事業の拡大を進めております。

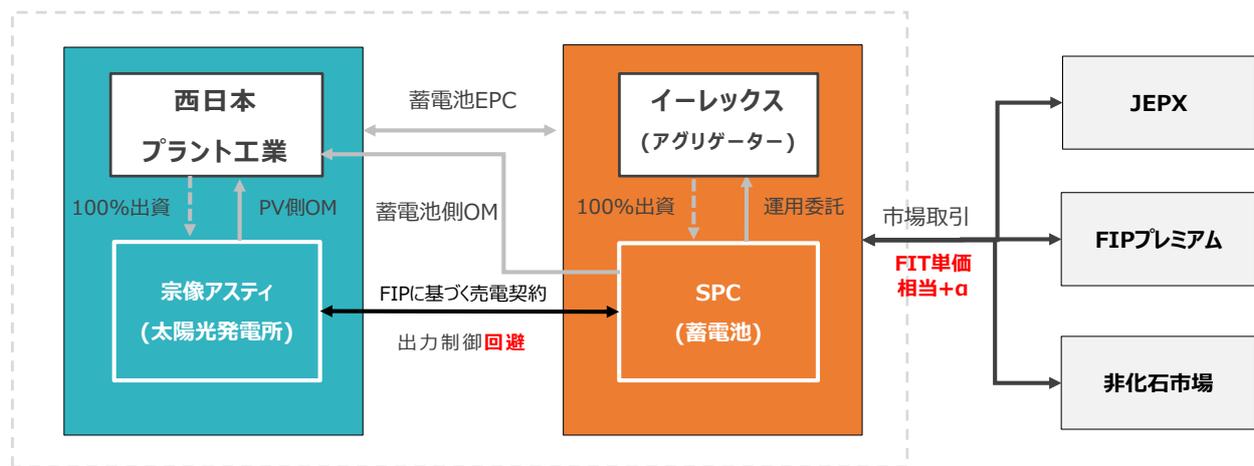
本プロジェクトは、西日本プラント工業株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：豊嶋 直幸）の 100%子会社である宗像アスティ太陽光発電株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：鎌倉 利之）が保有する太陽光発電所（以下、「同発電所」）に当社が蓄電池を併設し、同発電所から電力を買電、市場取引を通じて収益化を図ります。これにより、系統安定化、再エネの普及、および脱炭素社会実現へ貢献してまいります。

なお、本プロジェクトは、2026 年 3 月 30 日に公表した「イーレックスのアグリゲーション戦略における再エネ併設型蓄電池の位置づけと成長機会について」で示した戦略に基づく投資決定です。

2. 本プロジェクト概要

同発電所は、現行の FIT 制度から FIP 制度に移行するとともに、同発電所敷地内に当社が蓄電システムを導入します。当社は蓄電池事業者兼アグリゲーターとして、同発電所で発電される再エネ電力を FIT 単価と同等の価格で購入します。そのうえで、当社が持つ需給予測の豊富なノウハウと高い制御技術をベースに、電力市場価格が安い時間帯には充電し、高い時間帯には放電することで収益化を図ります。また、近年実施回数が増加している、再エネ増加や天候などを要因とした出力制御を回避し、再エネ電力の有効活用を推進します。

本プロジェクトは、蓄電システムの充放電による裁定取引に限らず、周波数調整力としての活用や、再エネ電力の地産地消を見据えて本蓄電所の価値向上を検討してまいります。



事業概要

蓄電池の概要

蓄電池設置予定地	福岡県宗像市
定格出力	1,980 kW
蓄電池容量	8,147kWh
電池方式	リチウムイオン電池（LFP）
運転開始時期	2027 年度上期（予定）
当社の主な役割	蓄電池の運用・制御（アグリゲーター）

EPC 事業者・保守メンテナンス会社の概要

社名	西日本プラント工業株式会社
所在地	福岡県福岡市中央区高砂一丁目 10 番 1 号
設立	1954 年 5 月
資本金	1 億 5 千万円
代表者	代表取締役社長 豊嶋 直幸
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種プラントの設計、建設及び保守工事並びに運転業務 ● 各種発電所の建設及び保守工事並びに運転業務

	● 各種電気設備、制御、計測装置の設計、製作、据付及び修理工事 他
--	-----------------------------------

太陽光発電事業者の概要

社名	宗像アスティ太陽光発電株式会社 (西日本プラント工業株式会社の 100%子会社)
所在地	福岡県宗像市アスティ 2 丁目 1 番
代表者	代表取締役社長 鎌倉 利之
事業内容	● 太陽光発電事業

<参考>



当社のアグリゲーション事業について

2026 年 3 月期上期決算補足説明資料（2025 年 11 月 11 日発表）参照

【これまでの当社のアグリゲーション事業に関するプレスリリース】

■ 2025 年 6 月 9 日

当社アグリゲート事業の戦略について

https://www.erex.co.jp/wp-content/uploads/2025/06/20250609_02.pdf

■ 2025 年 9 月 4 日

系統用蓄電池の第 1 号案件、投資決定 宮崎県串間市に出力 2 MW・蓄電容量 8 MWh 規模の蓄電所を開発

<https://www.erex.co.jp/news/pressrelease/2993/>

■ 2025 年 11 月 4 日



サムスン C&T ジャパンとの日本国内での系統用蓄電池事業における共同開発実施等の合意に関するお知らせ

<https://www.erex.co.jp/news/information/3009/>

■ 2026年3月30日

イーレックスのアグリゲーション戦略における再エネ併設型蓄電池の位置づけと成長機会について

<https://www.erex.co.jp/news/pressrelease/3143/>

以上

■ 太陽光併設型蓄電池での協業をご希望の方

検討依頼フォーム：https://willap.jp/p/acc_519/erex_PV_BEES/

■ お問い合わせ先

イーレックス株式会社 IR 広報部

TEL:03-3243-1167

E-mail : ir.info@erex.co.jp